



学校図書館だより

7・8月合併号

令和2年7月1日
 柏市立富勢中学校
 柏市学校図書館指導員
 岩瀬 瞳

夏がやってきました。みなさん、暑さに負けずに楽しく過ごしていますか。部活に勉強にコロナ対策と忙しくて目が回ってしまいそうですが、手洗いうがいに水分補給、よく食べ、よく寝て、元気に毎日過ごしましょう。暑い日には無理をせず、図書館にお気に入りの本を探しに来てくださいね。

★ 図書委員大活躍！7月から昼休み毎日開館します ★

お待たせしました！7月から図書館は**図書委員会**が**昼休み毎日開館**します！コロナ対策でいつもと利用の仕方が違うところがあります。6月の利用の際には、みなさん、守ってくれてありがとうございました。引き続き、健康を守りながら、気持ちよく図書館を利用できるように、ご協力をお願いしま

7月の図書館利用



- ・密を避けるため、**利用日を各学年、クラスごとに週2回**とし、下にある表のように設定します。（利用表は各クラスに掲示してもらいます。）
- ・図書館利用の前後には**手を洗い**ましょう！
- ・**入り口**から入り、**出口**から出ましょう。
- ・一時的に読んだ本は、**出口近くにあるブックトラックに返してください。**
- ・貸出・返却手続きの際には、窓側に間隔をあけて並びましょう。

お願い

本を借りずに、返却だけする時は、混雑を避けるため、ブックポストへ返却をおねがいします。



7月図書館利用表



	月	火	水	木	金
一年	2組・5組	1組・3組	2組・4組	3組・5組	1組・4組
二年	2組・5組	1組・3組	2組・4組	3組・5組	1組・4組
三年	2組・5組	1組・3組	2組・4組	3組・5組	1組・4組
図書当番	1組	2組	3組	4組	5組

利用前後の手洗いをよろしくね！協力してくれてありがとう！



2020年課題図書

課題図書 中学校

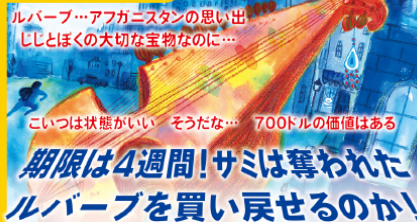
なんで保育園なんか
 選んじゃったんだろ、オレ…。



天使のにもつ
 いたうみく●著 丹下京子●絵
 定価 本体1,300円＋税 童心社

第66回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 中学校



ルバーブ…アフガニスタンの思い出
 じとほくの大切な宝物なのに…
 こいつは状態がいい そうだな… 700ドルの価値はある
 期限は4週間！サミは奪われた
 ルバーブを買い戻せるのか！
 アリッサ・ホリングスワース作 もりうちすみこ訳 11番目の取引 鈴木出版

第66回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 中学校



8月6日の記憶
 広島の高校生たちが描いた

過去に学び、未来を描く
 平和のバトン
 弓狩匠純 著

くもん出版

第66回 青少年読書感想文全国コンクール

貸出開始！一人一週間まで（延長なし）です。どの作品も読み終えたあとに、あなたの心がコトンと動くのを感じるのではないかと思います。ぜひ手にとってみてくださいね。



七夕 たなば

た

年に一度、織姫（織女星・こと座のベガ）と彦星（牽牛星・わし座アルタイル）が天の川を渡って逢うことが許された日とされています。七夕の物語は中国の後漢のころに作られ、奈良時代に日本に入ってきたといわれています。

なぜ、このような梅雨の時期に星のお祭りをするのでしょうか？

実はこの七夕は旧暦の7月7日のことなのです。明治時代に天保暦から太陽暦に変更されたことによって、七夕も本来の時期よりもひと月ほど早く行う行事になってしまいました。

2001年に国立天文台は「伝統的七夕」の日を広く報じていくことにしました。旧暦の7月7日に近い日を次のように定義します。二十四節気の中の処暑よりも前で、処暑に最も近い新月の時刻を含む日から数えて7日目が「伝統的七夕」の日です。2020年の今年は、8月25日になります。

8月は星空を眺めるにはとても適した時期です。伝統的七夕のの宵の空には七夕の星々が高く登り、上弦を前にした月が南西の空に輝きます。夜空の暗い場所では天の川も見ることができるとでしょう。本で読む七夕や星空もいいものですが、ぜひ夜空を見上げて、目の前にある星々の声に耳を傾けてみてくださいね。

自然科学研究機構 国立天文台HPより

2020年7月は…

アーサー・コナン・ドイル没後90年
第1回FIFAワールドカップ開催されから90年
フランス7月革命から190年
ヨハン・セバスティアン・バッハ没後270年
フィンセント・ファン・ゴッホ没後130年

2020年8月は…

フローレンス・ナイチンゲール没後110年
フリードリヒ・ニーチェ没後120年

〈夏を詠む〉



夏の夜は まだ宵ながら
あけぬるを 雲のいづこに
月やどるらむ

清原深養父



清原深養父（きよはらのふかやぶ）
清少納言の曾祖父にあたる人物。

今月のおすすめ

『夏の庭』

湯本 香樹実 新潮社 <913/ユモ>

町外れに暮らすひとりの老人をぼくらは「観察」し始めた。生ける屍のような老人が死ぬ瞬間をこの目で見るために。夏休みを迎え、ぼくらの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元気になっていくようだー。いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていたのだが…。

『永井隆 平和を祈り愛に生きた医師』

中井 俊己 童心社 <289/ナカ>

長崎から世界へ平和を訴え続けたひとりの医師がいた。被爆し病床にあって常にも夢と愛の心を失わず、『長崎の鐘』『この子を残して』などの著作を通じて、戦後の日本人に生きる力を与え、世界中に平和を、「如己愛人」を伝えつづけた永井隆博士の生涯をたどる伝記。

※「ライブラリーサーチ」の紹介文を引用しています。